

知多市情報活用能力育成 単元表(令和5年度版) ※Dのみ作成中

知多市の教育目標	ICT教育を通して身に付ける力	情報活用能力4要素	項目内容	中学校1年	中学校2年	中学校3年
熟考する力 ひとを育み 未来につなぐ 新たな価値を創造する力	協働する力 新たな価値を創造する力	A 基本的な操作等	1 PC操作 2 Web検索 3 記録と編集 4 グラフ作成 5 インタビュー 6 資料の作成 7 発表 8 図書利用	各教科、道徳科、学活、総合などで、日常的に指導する		
		B プログラミング	1 順次・分岐・反復 2 試行錯誤 3 データベース 4 情報の関係づけ 5 情報技術の将来	技術「3 編情報の技術」<2章双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決 ④コンテンツのプログラムを制作しよう> 技術「3 編情報の技術」<3章計測・制御のプログラミングによる問題解決 ④計測・制御システムのプログラムを制作しよう> 技術「3 編情報の技術」<1章情報の技術の原理・法則と仕組み> 技術「3 編情報の技術」<3章計測・制御のプログラミングによる問題解決 ①計測・制御システムとは何だろう> 技術「3 編情報の技術」<4章社会の発展と情報の技術 ②これからの情報技術>		
		C 情報モラル・情報セキュリティ	1 モラル・マナー 2 法と権利(ルール) 3 コミュニケーション 4 情報セキュリティ 5 個人情報の保護 6 健康と安全 7 情報社会の将来	技術「情報の技術の原理・法則と仕組み」1-④ 道徳「7 ルールとマナー(C-10憲法精神、公德心)」1-④ 国語「4 人間のきずな ー表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く」3-④ 英語「Unit3 My Future Job」3-④ 道徳「14 SNSとどう付き合う?(A-2 節度、節制)」3-④ 技術「情報の技術の原理・法則と仕組み」4-④ 国語「情報社会を生きる ー情報を集めよう」5-④ 保健「健康な生活と病気の予防」6-④	保体「犯罪被害の防止」1-④ 道徳「14 SNSとどう付き合う?(A-2 節度、節制)」1-④ 道徳「26 本当の友達って(B 友情、信頼)」1-④ 国語「4 人間のきずな ー表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く」3-④ 英語「Unit3 My Future Job」3-④ 道徳「14 SNSとどう付き合う?(A-2 節度、節制)」3-④ 保体「犯罪被害の防止」4-④ 国語「情報社会を生きる ーメディアをくらべよう」5-④ 保体「犯罪被害の防止」5-④ 道徳「14 SNSとどう付き合う?(A-2 節度、節制)」6-④ 国語「情報社会を生きる ーメディアをくらべよう」7-④ 理科「単元3 気象とその変化」<4章 日本の気象>7-④	社会「1編 私たちと現代社会」<1章 私たちが生きる現代社会の特色>1-④ 社会「2編 私たちの生活と政治」<1章 個人の尊重と日本国憲法>1-④ 理科「単元5 自然環境や科学技術と私たちの未来」<5章 科学技術の発展と私たち>1-④ 道徳「3 歩きスマホをどうするか」<A 節度、節制>1-④ 社会「1編 私たちと現代社会」<1章 私たちが生きる現代社会の特色>2-④ 社会「1編 私たちと現代社会」<1章 私たちが生きる現代社会の特色>3-④ 社会「1編 私たちと現代社会」<1章 私たちが生きる現代社会の特色>4-④ 社会「1編 私たちと現代社会」<1章 私たちが生きる現代社会の特色>5-④ 社会「1編 私たちと現代社会」<1章 私たちが生きる現代社会の特色>6-④ 保健体育「体育編」<1 現代生活におけるスポーツの文化的意義>6-④ 社会「1編 私たちと現代社会」<1章 私たちが生きる現代社会の特色>7-④ 理科「単元5 自然環境や科学技術と私たちの未来」<5章 科学技術の発展と私たち>7-④ 技術「社会の発展と情報の技術」7-④
		D 問題解決・探究における情報活用	1 情報収集・選択 2 情報整理(思考ツール) 3 読み取り 4 創造 5 表現の工夫 6 受け手の意識 7 学習計画 8 評価と改善	数学「方程式」2-④ 技術「材料と加工の技術」2-④	GIGA ワークブック「ちた市」を活用した実践	

※各項目(A~D)における「1-①」といった表記は、情報活用能力体系表の番号を表している。例えば、「B プログラミング」の「小学校1年の算数「いろいろなかたち」1-①」とは、情報活用能力体系表の「B プログラミング」の「1 順次・分岐・反復」の「①問題解決には手順があることを理解し、プロセスを簡単な図等で表すことができる」の内容を指していることに留意する。